



立野

練馬区立立野小学校

令和3年 2月号

<http://www.tateno-e.nerima-kyo.ed.jp>

「失敗体験から学ぶ」

副校長 小山 晴美

感染症対策の中での学校生活が続いています。立野小学校ではそんな中でも、体育授業公開や徒歩遠足、6年生の特別イベントなど、子供たちの「みんなでやれた」という思い出づくりを工夫してきました。また、2学期の終わりには、学級でのお楽しみ会など子供たちの力で行う学級集会なども行われていました。このようなみんなで活動する体験の中で、楽しさだけではなく、「みんなとやれてよかった」という所属感や「自分の役割が果たせた」という達成感や「〇〇さんありがとう」という認め合いなどを子供たちは実感していきます。そして、「またがんばりたい」という意欲にもつなげています。また、そんな成功体験とともに大切なのが、「うまくいかなかった」という失敗体験なのです。

4年生を担当しているときにこんなことがありました。学級会で話し合い、「お楽しみ会」をやることにした子供たち。ちょっとやる内容が多いなあ、と思ったのですが子供たちに任せて当日になりました。やはり時間が足りなくなり1つのゲームを残してしまいました。その後の振り返りの中で、自分たちの力で原因究明が始まりました。「行動をもっと早くすればよかった」「ゲームの時間をきちんと計ればよかった」など……。感心したのは、せっかく企画したのにできなかったゲームの担当の子たちのことを考え、「休み時間にやろう」と解決策を考えていたことです。そして、次の会の時は無事に時間内にやり遂げることができたのです。もし、教師があらかじめ失敗させないようにしていたら自分たちで考える機会は生まれていなかったと思います。このように、課題を自分たちで見付け、自分たちで解決へつなげていく力を育てていきたいと思います。それは、教科の学習でも同じことが言えます。「うまくいかない」から、学び方を工夫したり、練習を繰り返したりし、確実な力へとつながるのだと思います。

最近、失敗することや間違えることをとても恐れる子供たちが増えてきています。立野小学校の子供たちと話していても、同じことを感じる場合があります。失敗もきちんと受け止め合える学級づくり、失敗に寛容な大人の存在、小さな失敗を繰り返し経験することなどが大切だと言われています。まずは、「失敗しても大丈夫」と子供たちに思ってもらえる環境づくりを心がけたいと思います。人の成長の中で失敗や挫折と出会うことはきっとあることなのでしょう。そのための準備は子供の頃から大切です。そして、人との関わりも含め、様々な方法で、困難を乗り越えることのできる子供たちを育てていきたいと思います。

パラリンピックアスリートが来校！

2月18日（木）女子ゴールボールのパラリンピアン安達阿紀子さんをお招きして、講演会・体験会を行います。安達さんは、2012年ロンドンパラリンピックで優勝していらっしゃいます。パラリンピック団体競技では、日本人初の金メダルだったそうです。1～3年、4～6年に分かれて実施する予定です。当日は、金メダルを持ってきてくださるそうです。ゴールボールという競技にも触れてほしいと思います。

2月の行事予定

※2月の避難訓練は予告なし

1	月	全校朝会
2	火	遊M
3	水	M
4	木	M
5	金	M遊
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 (クラブ)
9	火	遊M
10	水	特別時程 午前授業
11	木	建国記念の日
12	金	M 作品展 (アートフェスタ)
13	土	土曜公開日 作品展
14	日	
15	月	全校朝会 避難訓練 クラブ見学
16	火	遊M 新一年生保護者会 (1年生のみ4時間授業)
17	水	M
18	木	M オリパラ教育 (ゴールボール体験・講演)
19	金	M遊
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会 (クラブ)
23	火	天皇誕生日
24	水	M
25	木	M 保護者会 (5. 6)
26	金	M遊
27	土	土曜授業日
28	日	

※クラブは、感染症対策のため、実施しない場合があります。

【ユニセフ募金】

2月25日(木)にユニセフ募金を行います。今年度は、密にならないよう各学級にて集めさせていただきます。また、児童が他人のお金に触れることのないよう配慮して行います。代表委員会の児童が各学級に向けて、ユニセフの説明や呼びかけの便利を作る予定です。

ぜひ、ご家庭でも話題に挙げていただき、ご協力いただけるとありがたいです。

【退職のお知らせ】

育児休暇中の高木玲子教諭ですが、家庭の事情により、令和3年2月3日をもって退職することとなりました。関係した学年の児童とは、ささやかなお別れの会をもちました。

以下、本人によるご挨拶文です。

「立野小では、多くの子供たちの成長に触れることができ、たくさんの喜びと学びがありました。素直でかわいい子供たち、いつも支えてくださった先生方、そして温かく見守り協力してくださった保護者の皆様、地域の皆様、今まで本当にありがとうございました。」高木玲子

心を育てる ~立野の生活指導~

持ち物には、名前を書きましょう。

学校全体で落とし物が多くなっていますが、記名があれば持ち主の所へ返すことができます。しかし、記名がないことも多く、泣く泣く処分することも少なくないです。

また、今年度は、例年よりも水筒や上着、マスクなどの持ち物も増えています。上着を脱ぎ着する場面も多く、落とし物もあります。今一度、お子さんと一緒に持ち物に記名があるか、確認をお願いします。

教室の窓から



2年2組
担任

2年2組は、明るく楽しく共に学び合う、とても仲のいいクラスです。わからないことを「わからない」と尋ねることができる素直さと、それを好意的に受け入れる優しさがあります。共に考えたり、調べたり、対話したりしながら高め合う姿や「なるほど!」「わかった!」「できた!」と、純粋に学ぶ楽しさを味わっている姿に、子供たちの豊かな好奇心や可能性を感じ、私も一緒に学ばせてもらっています。

また、係活動では、クイズ・なぞなぞ係や読み聞かせ係など、いろいろな係が毎日のように企画したり発表したり、時には係同士でコラボしたりしてクラスを盛り上げ、楽しんでいます。

残り2ヶ月も明るく楽しく行きましょう!

教室の窓から



4年1組
担任

ピピピピ、ピピピピ…というタイマーの合図で、あっという間に配膳台前に行列ができる4年1組です。4年生になり早10か月。身体も心もぐんと成長しました。食缶が空っぽになる日も多くなり、たくさん食べて、学校生活全体に前向きに取り組む様子が見られます。

3学期からは、学年で共通して、“高学年アイテムゲット大作戦”に取り組んでいます。自分から先に挨拶をする「はやおしあいさつ」、作業を瞬間的にやめて次の指示を聞く「きりかえフラッシュ」、食べる時のマナーである「おとタテズ」など、一人一人が高学年に向けてたくさんのアイテムを手に入れられるよう頑張っています。

5年生はもうすぐそこです。レッツゴー!